

危険な外来生物

「外来生物法」で指定されている生物のうち、「人の生命・身体への被害」が報告されている危険な外来生物について、その被害例や対応などを、まとめています

1 コカミアリ

【国内における確認状況】

- ・国内で見つかったことはない。

【生態：生息地など】

- ・昼夜を問わず活動し、採食能力が高い。
- ・食性は雑食性で、甘露、草の種子など。

【形態：大きさや特徴】

- ・体長 1～2mm。
- ・赤黄褐色で腹部はしばしば黒っぽい赤黄褐色で、腹部は黒っぽい。

【原産地】

- ・原産地は南米。



By Michael Branstetter



"Caryota mitis (with Wasmannia auropunctata nearby). Location: Hawaii.

Hilo" By Forest & Kim Starr



健康被害の具体例

- ・刺されると、アルカロイド系の毒によって非常に激しい痛みを覚え、^{すいほうじょう}水疱状に腫れる。
- ・さらに毒に対してアレルギー反応を引き起こす例が、北米だけでも年間で1500件（本種を含めた"fire ant"全体の件数）近く起こっており、農作業等に大きな被害を与えている地域がある。

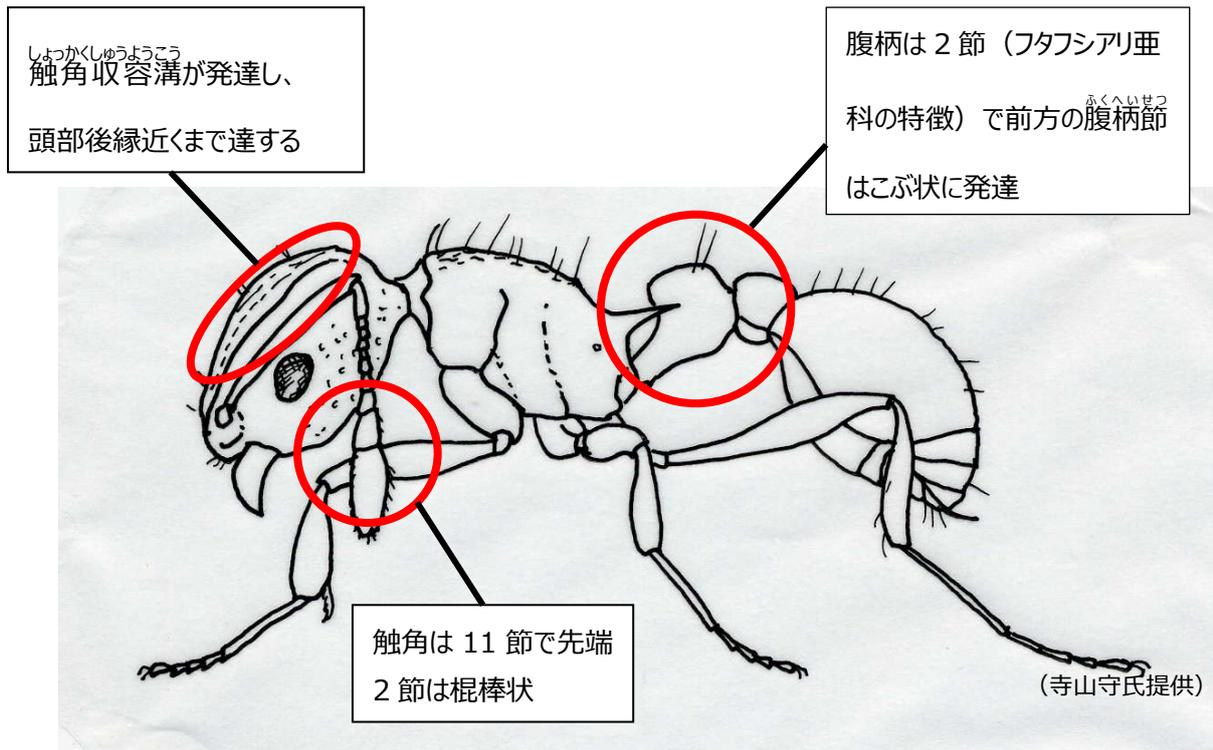
被害を受けた場合の対処法

- ・医療機関を受診

特徴・間違えやすい類似種との識別点

- ・日本には同属の近縁種は生息しない。
- ・フタフシアリ亜科に所属し、腹柄節第1節が四角型に突出するのが顕著な特徴。

【コカミアリの特徴】



駆除方法

- ・殺虫剤を散布する。



危険な外来生物 Web サイトへ

この資料についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都環境局 自然環境部計画課 / TEL 03-5388-3548 FAX 03-5388-1379